



団体名：扶桑マルシェ

代表者：國分 彩

開催日：令和6年11月23日（土祝）

事業名：扶桑マルシェ

会 場：東漸寺・龍泉寺

動員数：約 2500 人

補助区分：創出型 c

補助額：50 万円

♀♀日常的な団体の活動内容を教えてください。♀♀

毎年11月23日に扶桑マルシェを開催しています。イベントの開催日の半年前から打ち合わせを開始し、随時ミーティングやメールなどで当日に向けて準備を進めています。

♀♀補助金を活用しようと思った理由を教えてください。♀♀

今年度で6回目の開催ということもあり、規模的に出店料や協賛金額では支出をまかなえなくなってきました。また、安全面を考慮して購入する物や、より来場された皆さんに楽しんでもいただくための企画を実施するために購入するものも増えているので申請しました。

♀♀補助金の主な活用内容を教えてください。♀♀

上に記載した安全確保のための備品はもちろん、チラシの広報折込の費用や印刷代、当日スタッフ間で使用する無線や保険代、そして今回初めて使用した、いこいの家（臨時駐車場）から会場までの送迎用シャトルバスなどに充当しました。

♀♀補助金活用後のイベントの様子について教えてください。♀♀

補助金のおかげで宣伝や広報を充実させることができ、送迎用シャトルバスなど初めての取り組みでしたが、移動手段に困っている方も来場できるような取り組みを行ったことで、より多くの方にご来場いただき、ご満足いただけるイベントが開催できたと思っています。新しいことに挑戦しやすくなりますし、安全にイベントを実施することはとても大切だと思いますので、今後も積極的に活用していきたいです。

💡イベントに対する周囲の反応や集まった声をお聞かせください。💡

「絶対行きたい!」「毎年楽しみにしてるよ!」「チラシが見やすい!」など嬉しいお言葉をたくさんもらっています。今回、初めていこいの家からシャトルバスの運行をしたんですが、歩くつもりだったけど、乗っていいかしら~といった声も聞くことができ、挑戦してよかったと思っています。

💡団体としての今後の展望を教えてください。💡

毎年、お子様からご高齢の方まですべての方に楽しんでいただけるようなマルシェを目指していますが、マンネリ化せず毎年新しいことに挑戦し、良かったことは残しつつ、改善点はみんなで考え、今まで開催したイベントよりもさらに楽しんでもらえるようなマルシェにしたいと思っています。そして、地域の皆様との繋がりを大切にし、ご意見を聞きながら、パワーアップさせていきたいです。